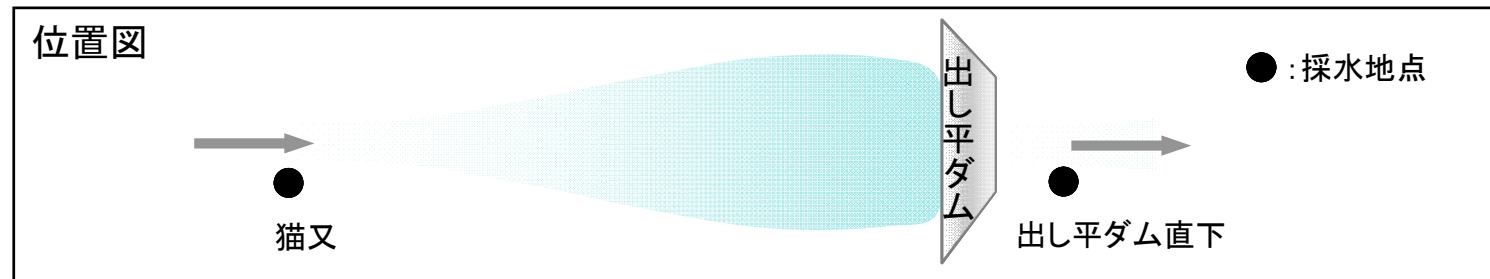


平成22年度出し平ダムにおける堆砂測量の結果

流入量が300m³/s規模の出水で試験通砂を実施した結果、排砂後から試験通砂後の土砂変動量が約5万m³の減少を示した。

▶出し平ダムにおける流入及び流出土砂量の比較による検証



- ・通砂時の流入土砂量は、少ない場合～多い場合と様々である。
- ・試験通砂時の流入土砂量は、比較的少ない。

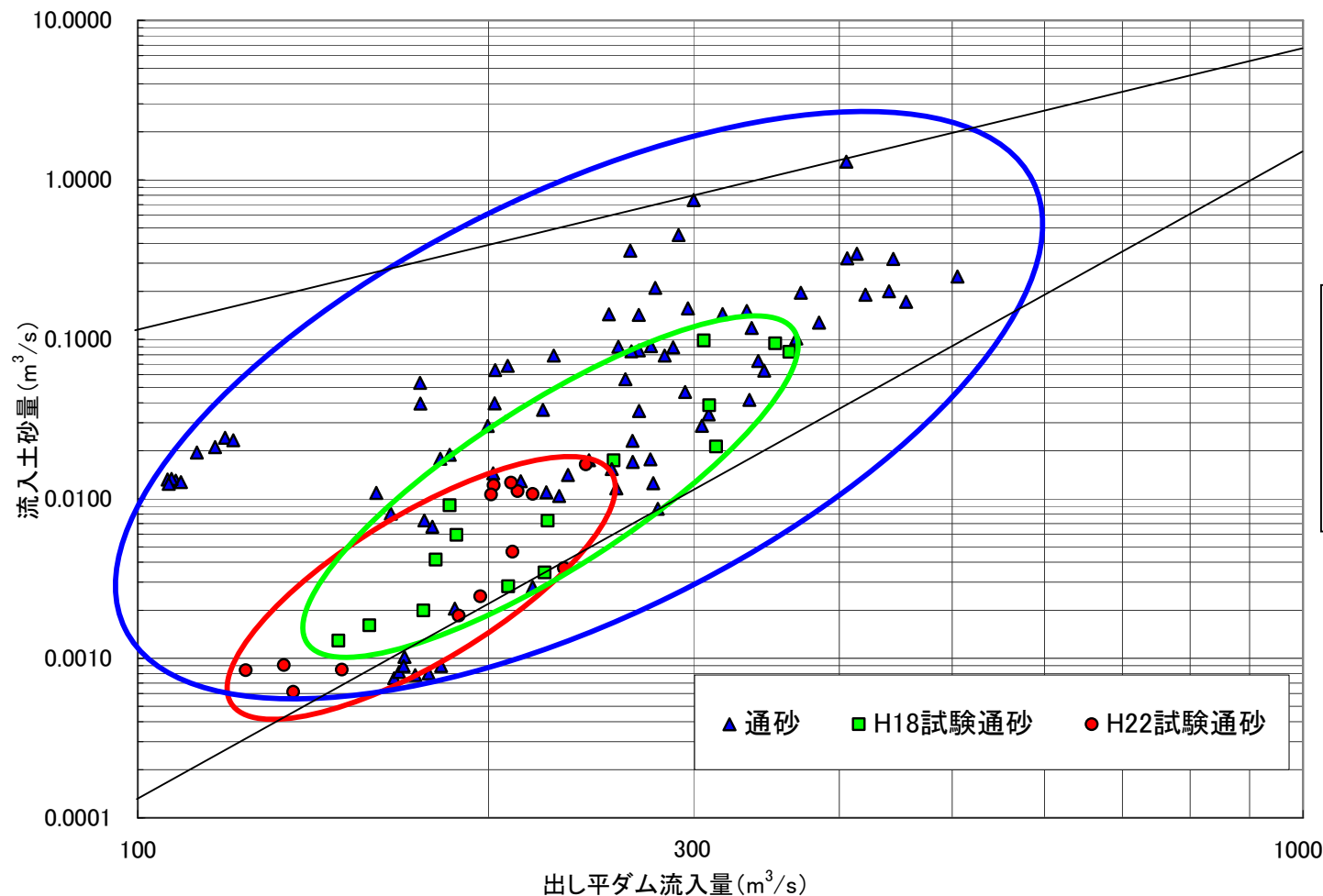


図1-1 流入量及び流入土砂量(猫又)

- ・通砂時の流出土砂量も少ない場合～多い場合と様々である。
- ・試験通砂時の流出土砂量は、流入土砂量に比べて多い。

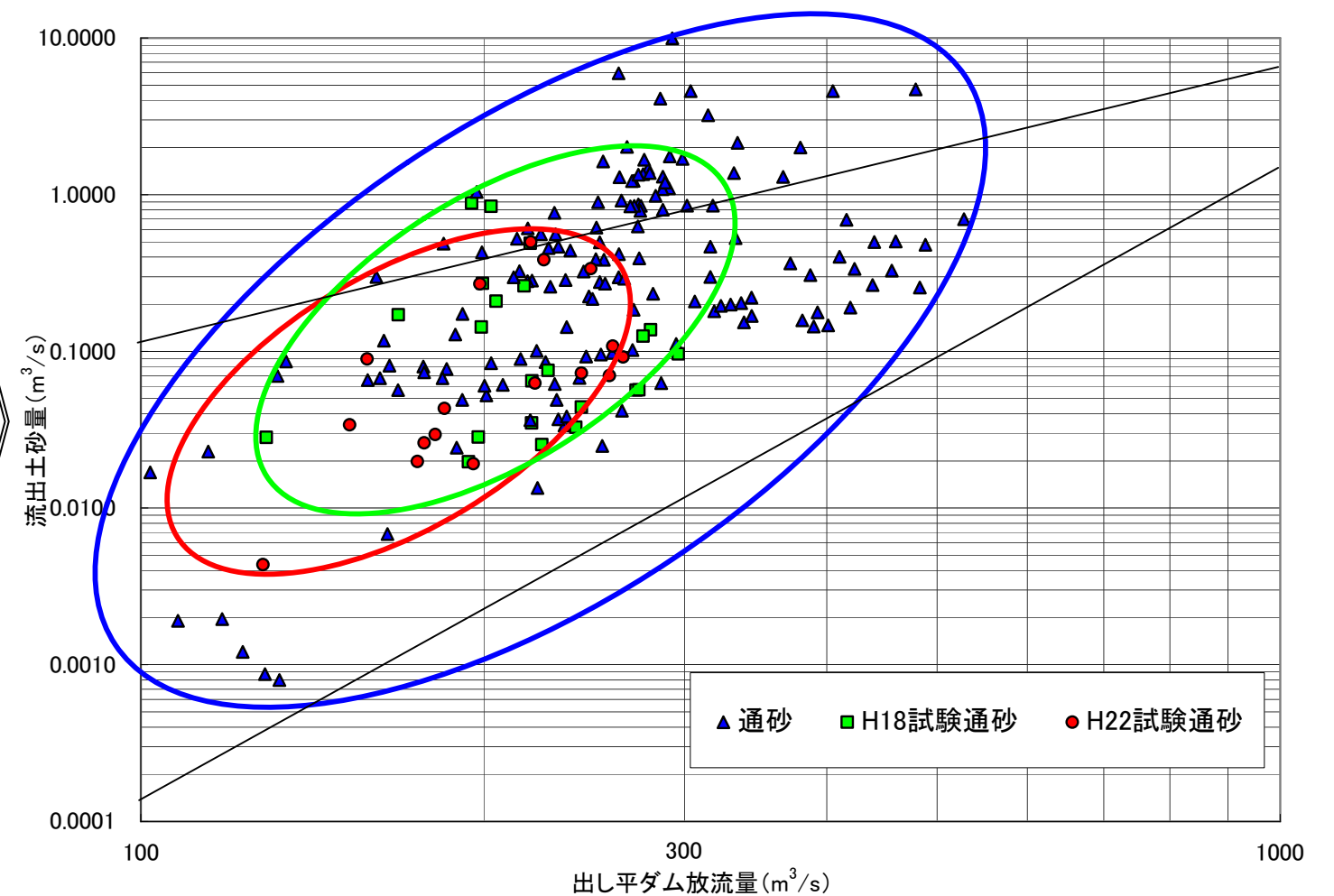


図1-2 放流量及び流出土砂量(出し平ダム直下)

1. 調査時期

年	5月	6月			7月			8月			9月
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
H20	■					▼ 7/3		⊗	⊗	⊗	■
H22	■					▼	▼ 7/14		▼		■

凡例

- 梅雨期間
- 排砂・通砂の実績
- (試験)通砂未実施
30m/s以上の出水
- 短時間集中豪雨対策
- 底質調査

2. ダム湛水池の底質調査結果

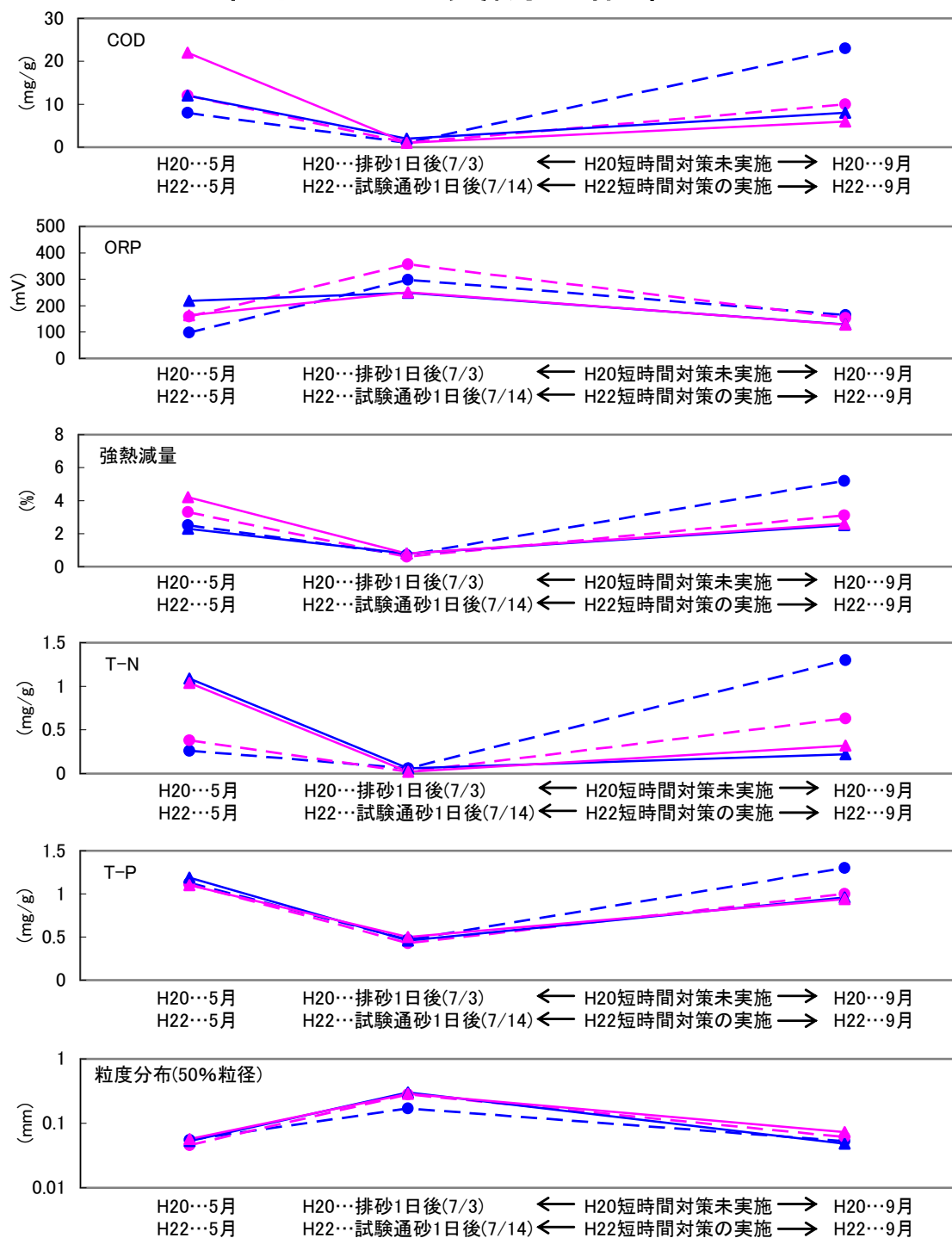


図2-1 底質調査結果(出し平ダム)

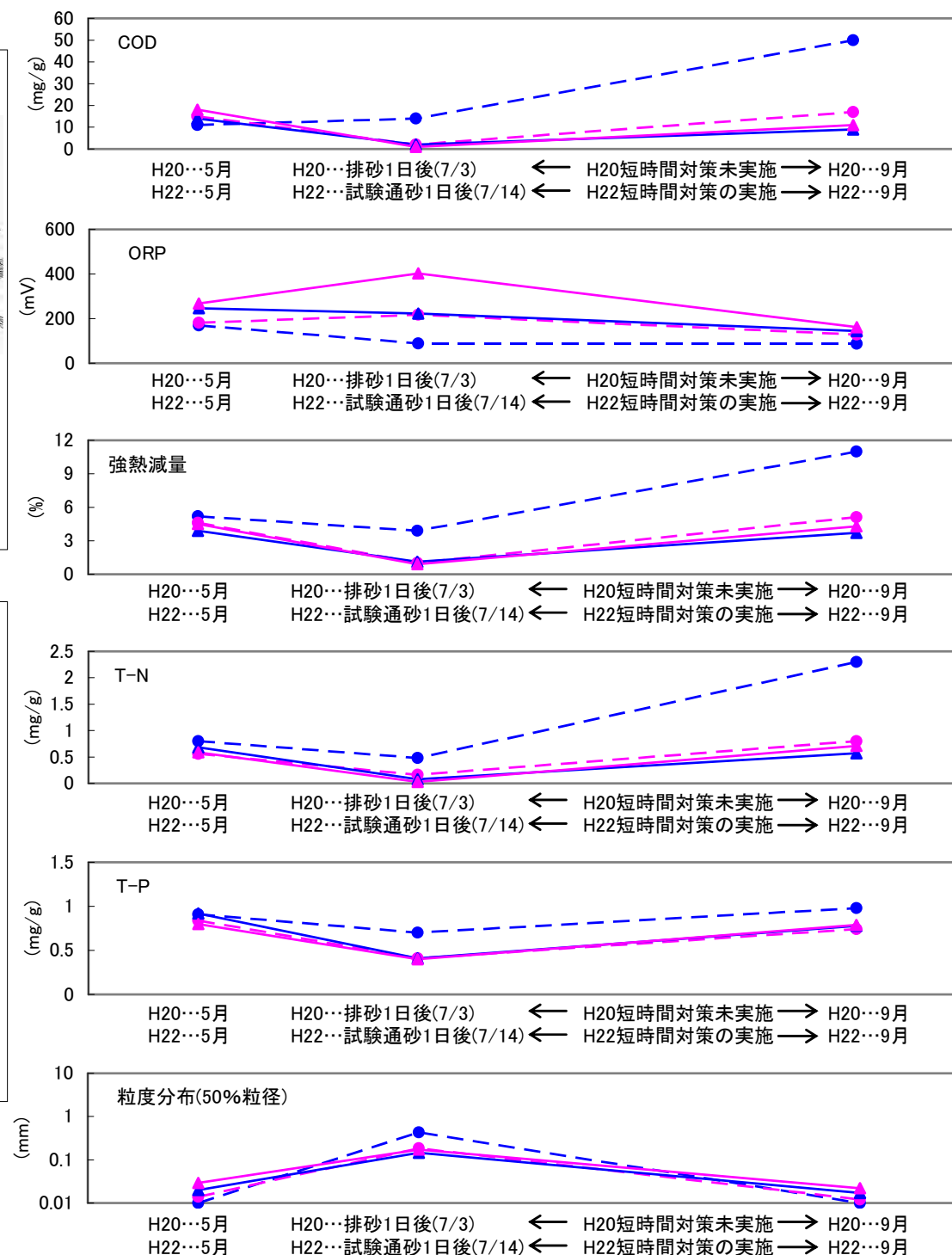
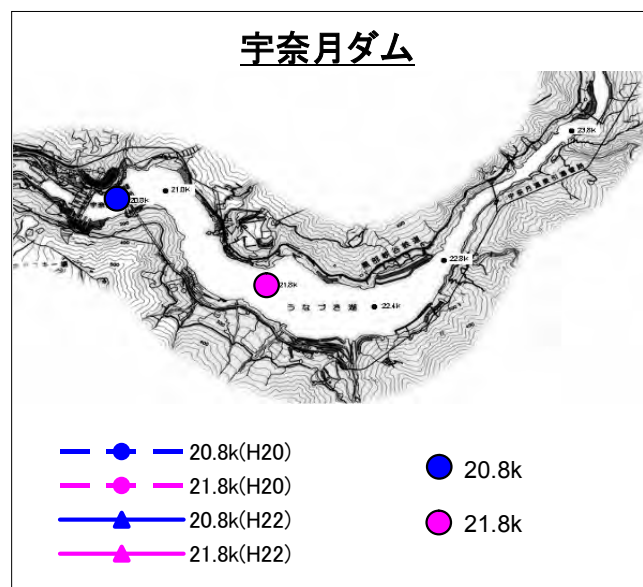
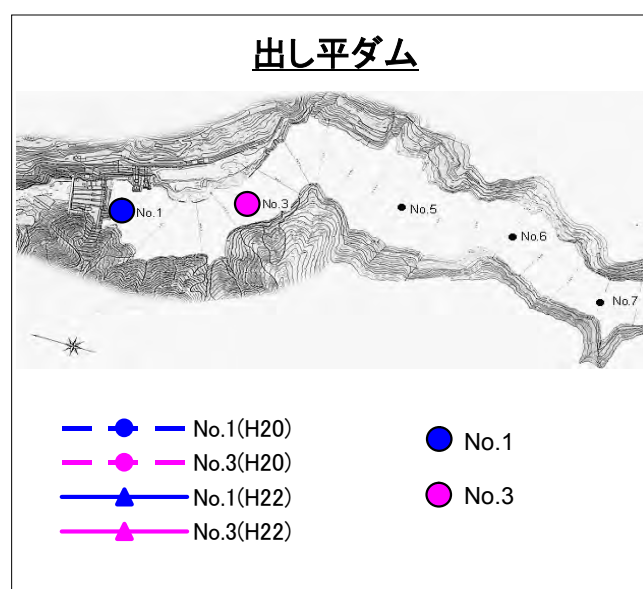


図2-2 底質調査結果(宇奈月ダム)

1-1. 計測結果及びシミュレーションによる放流SS(再現ケース)

短時間集中豪雨対策時のSSについて、シミュレーションによる再現計算を実施した。

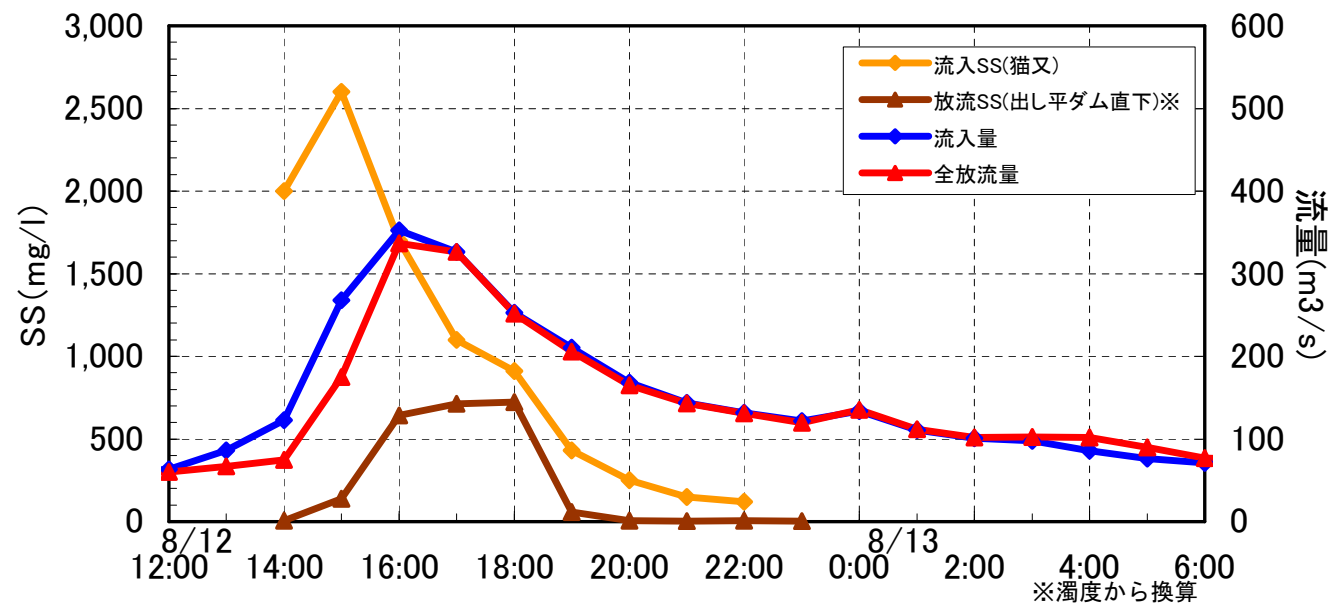


図3-1 計測結果

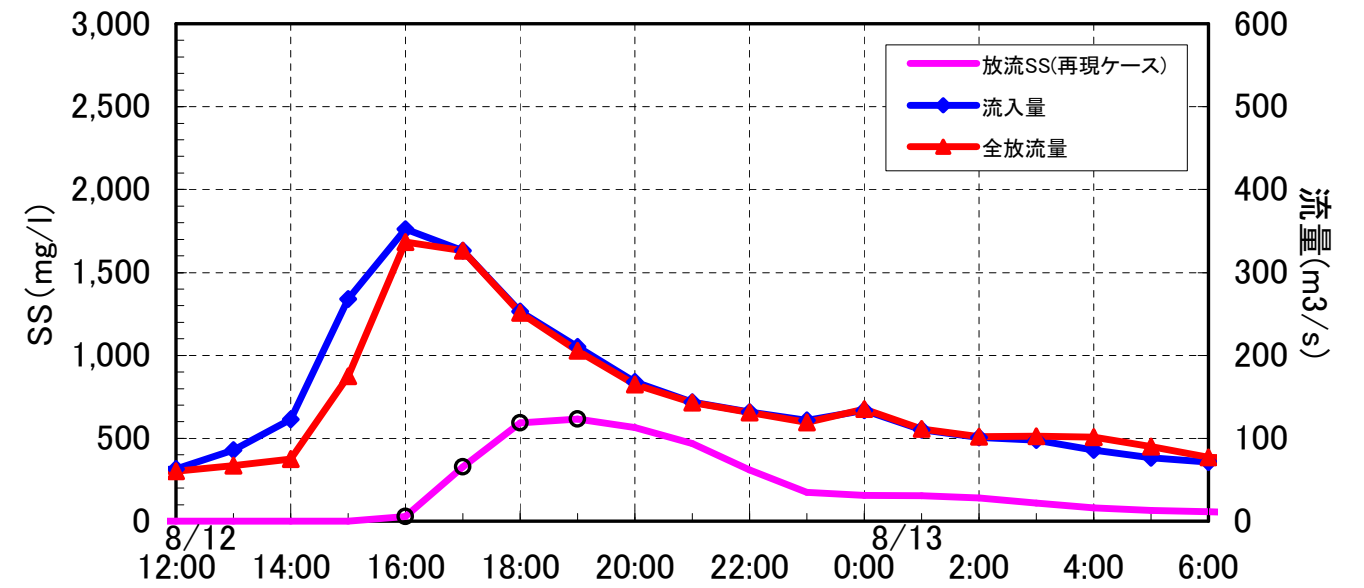
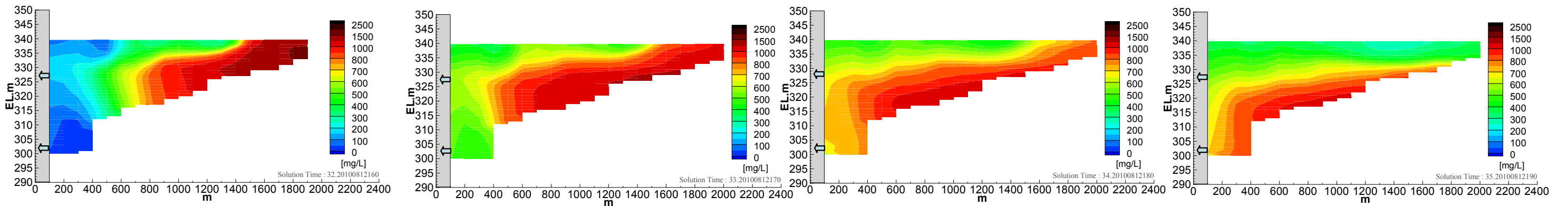


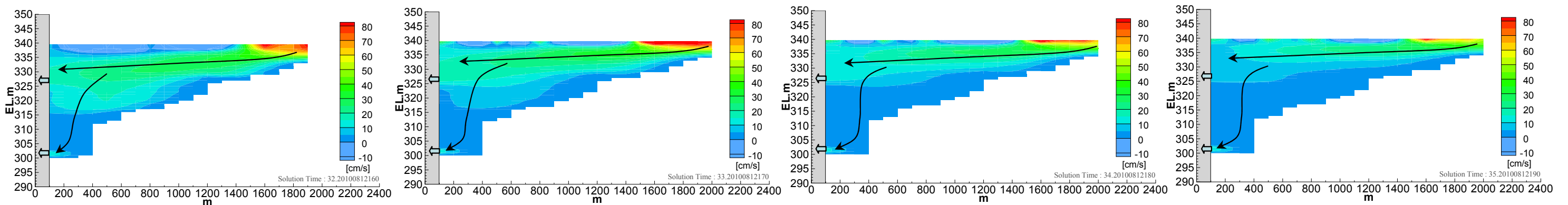
図3-2 シミュレーション結果

1-2. シミュレーションに基づくSS及び水平流速分布(再現ケース)

□ SS分布



□ 水平流速分布



8/12 16:00

8/12 17:00

8/12 18:00

8/12 19:00

※矢印は流れの状況を模式的に示したものです

2-1. シミュレーションによる放流SS(無対策ケース)

短時間集中豪雨対策を実施しなかった場合(洪水吐ゲートのみから放流:無対策ケース)について、シミュレーションによる計算を実施した。

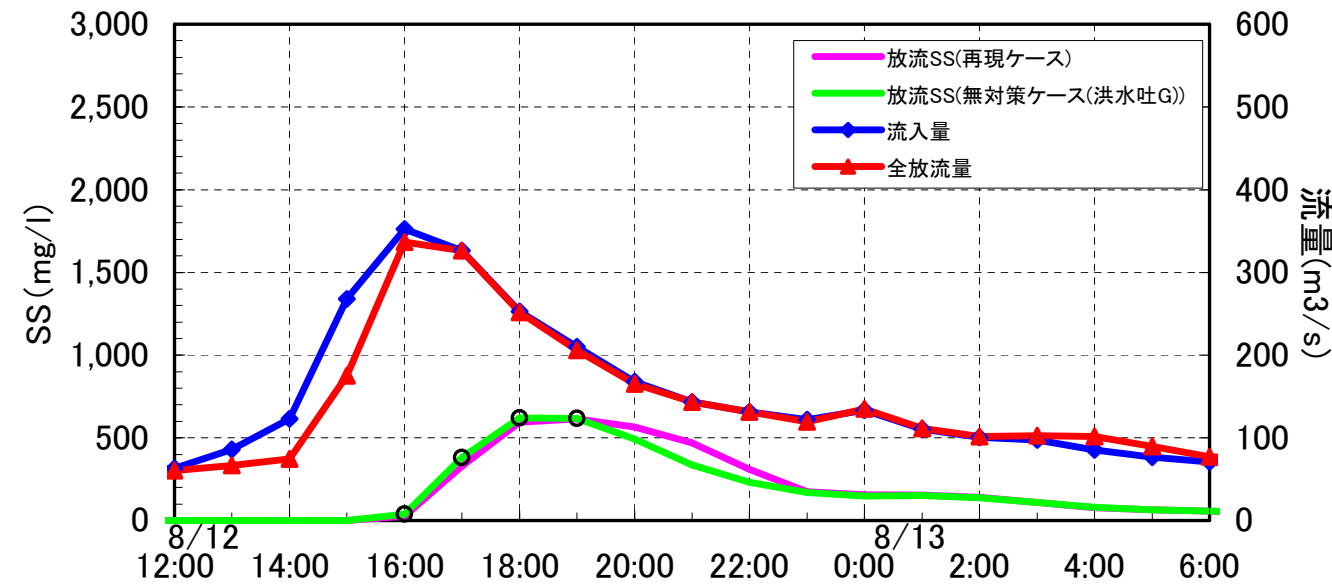
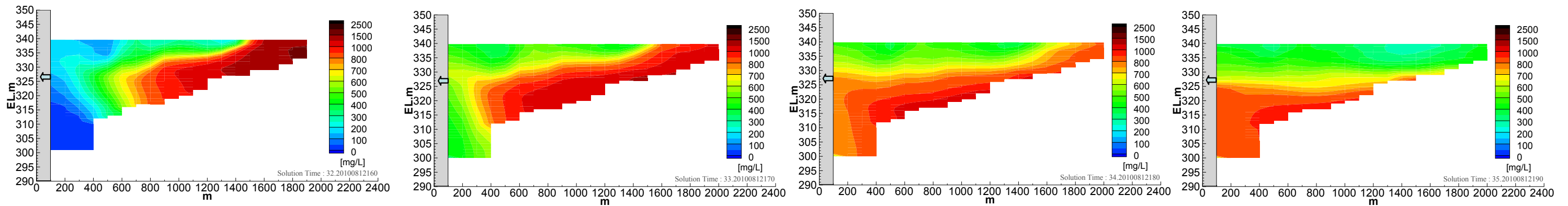


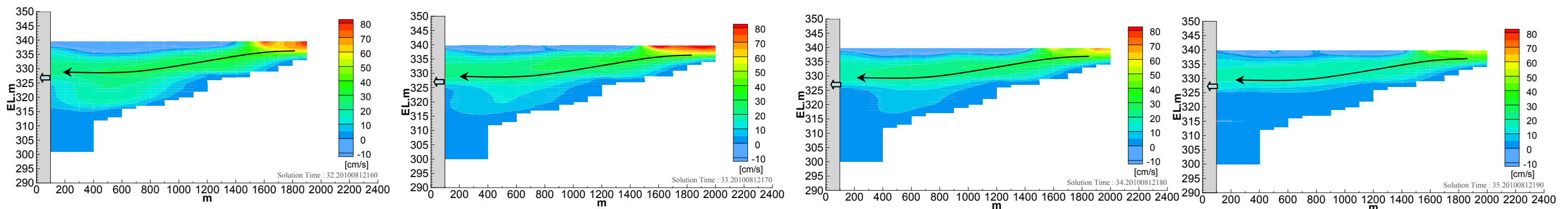
図3-3 シミュレーション結果

2-2. シミュレーションに基づくSS及び水平流速分布(無対策ケース)

□ SS分布



□ 水平流速分布



8/12 16:00

8/12 17:00

8/12 18:00

8/12 19:00

※矢印は流れの状況を模式的に示したものです

1-1. 計測結果及びシミュレーションによる放流SS(再現ケース)

短時間集中豪雨対策時のSSについて、シミュレーションによる再現計算を実施した。

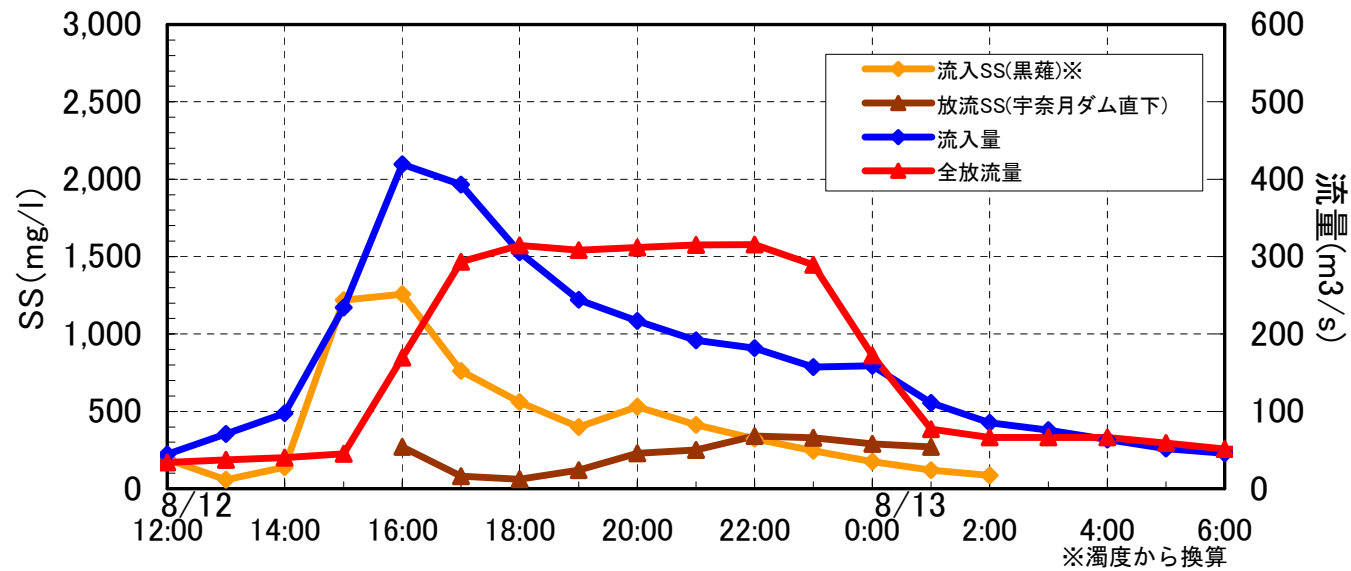


図4-1 計測結果

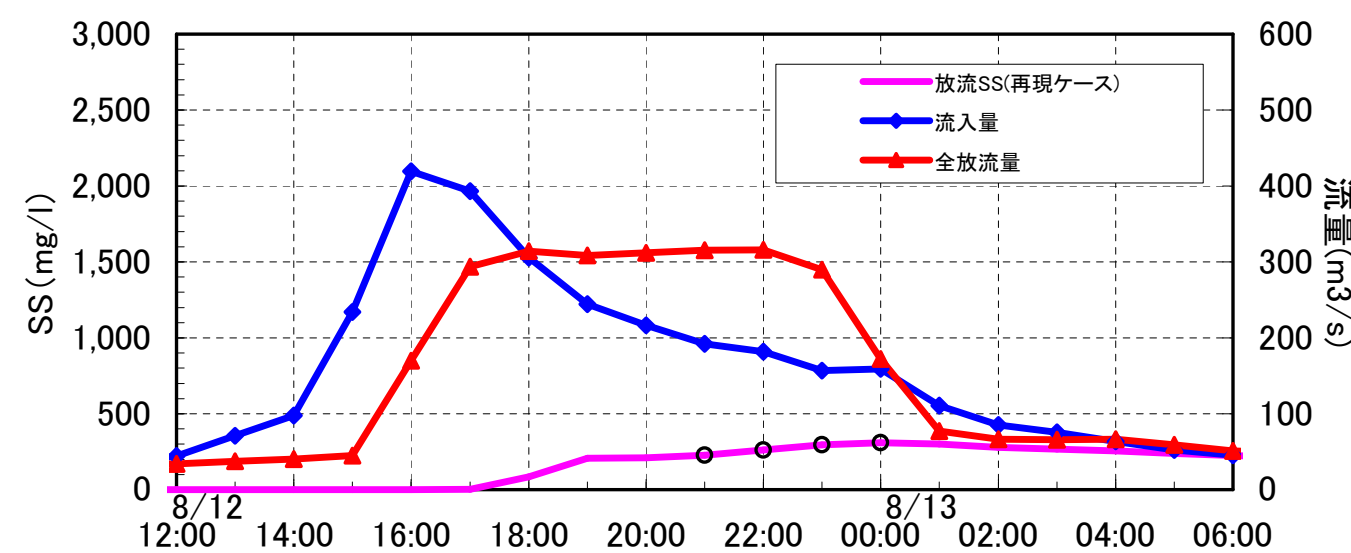
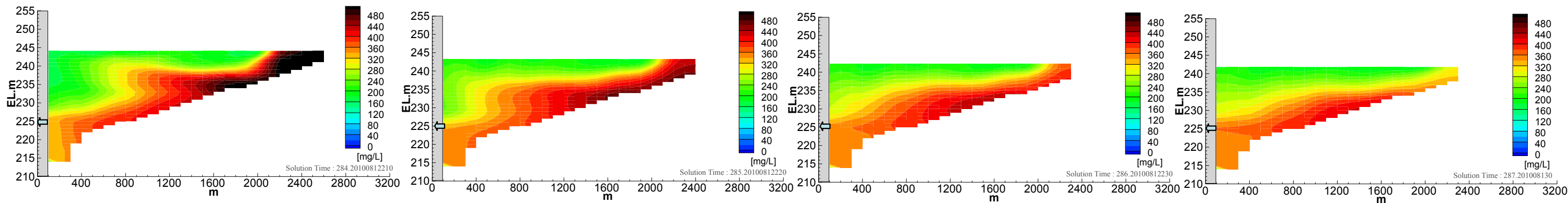


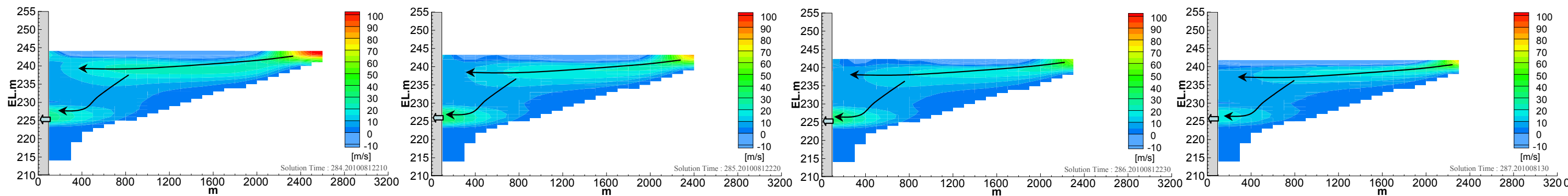
図4-2 シミュレーション結果

1-2. シミュレーションに基づくSS及び水平流速分布(再現ケース)

□ SS分布



□ 水平流速分布



8/12 21:00

8/12 22:00

8/12 23:00

8/13 0:00

※矢印は流れの状況を模式的に示したもの

2-1. シミュレーションによる放流SS(無対策ケース)

短時間集中豪雨対策を実施しなかった場合(越流部のみから放流:無対策ケース)について、シミュレーションによる計算を実施した。

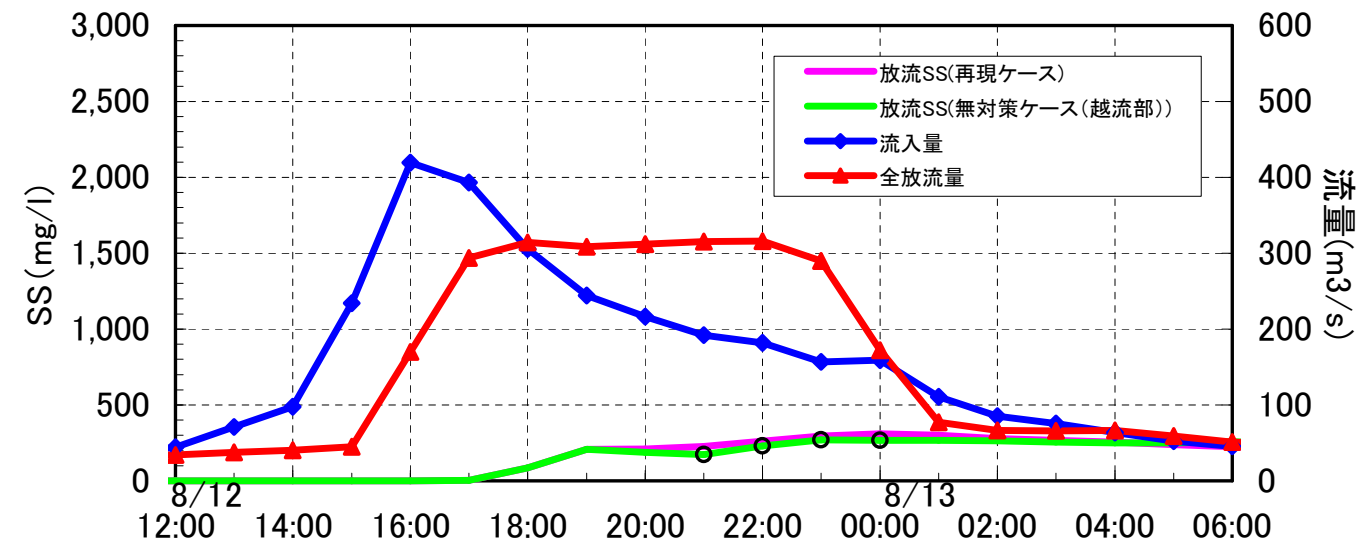
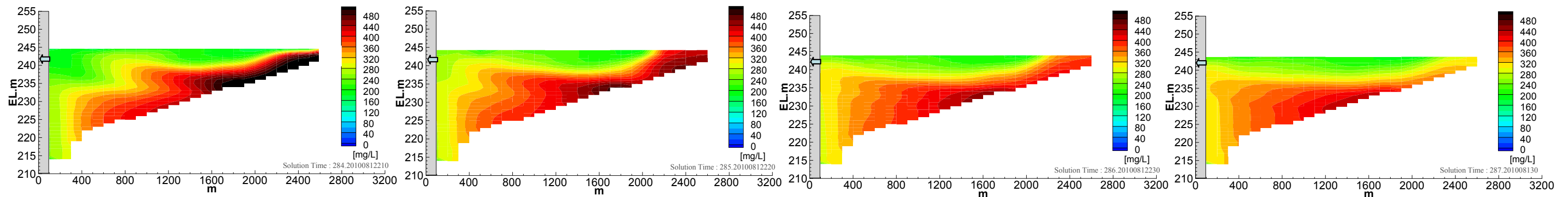


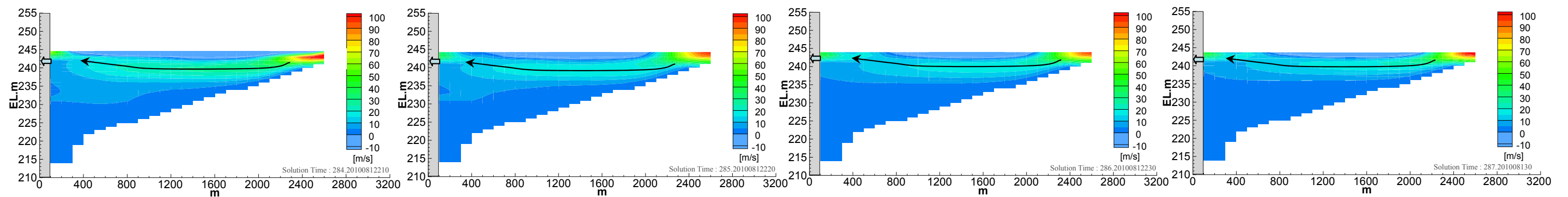
図4-3 シミュレーション結果

2-2. シミュレーションに基づくSS及び水平流速分布(無対策ケース)

□SS分布



□水平流速分布



8/12 21:00

8/12 22:00

8/12 23:00

8/13 0:00

※矢印は流れの状況を模式的に示したものです